平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:底質(pg/g-dry) 地方公共団体:新潟県 調査地点:信濃川下流(新潟市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	tr(450)	** 220	* **660
[1-1] モノクロロビフェニル類	1.8	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	15	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	63	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	110	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル(#77)	2.6	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル(#81)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	160	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	10	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル(#114)	0.67	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)	23	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)	0.5	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126)	tr(0.2)	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	tr(98)	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル(#156)	3	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル(#157)	0.8	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル(#167)	1.3	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	tr(0.1)	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	nd	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル(#170)	nd	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	nd	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	tr(0.17)	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.5)	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	59	1	3
[6] DDT類	700	** *4.7	* **12
[6-1] p,p'-DDT	160	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	240	2	5
[6-3] p,p'-DDD	230	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	15	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	6.1	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	52	0.4	0.9
[7] クロルデン類	74	** *8.7	* **25
[7-1] cis-クロルデン	21	2	6
[7-2] trans-クロルデン	24	4	11
[7-3] オキシクロルデン	tr(0.7)	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	8.2	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	20	2	6
[8] ヘプタクロル類	tr(2.5)	***1.7	* **4.9
[8-1] ヘプタクロル	tr(0.4)	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	2.1	0.4	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	31	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	68	0.8	2.4
[11-2] p-n-Cn [11-3] γ-HCH(別名:リンデン)	8.3	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:サンテン) [11-4] δ-HCH	15	0.7	1.2
(注1)	13	0.3	1.4

⁽注1) 検出下限値以上を検出とした。 (注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:底質(pg/g-dry) 地方公共団体:新潟県

調査地点:信濃川下流(新潟市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.4
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	0.6	1.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	6,200	** *100	** 270
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	tr(4)	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル(#47)	tr(3)	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(3)	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル(#99)	tr(2)	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	tr(2)	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#153)	nd	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル(#154)	tr(0.7)	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	16	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)及び	4	2	4
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	780	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	1,500	9	24
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	3,900	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	16	2	5
[16] ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	tr(8)	5	12
[17] ペンタクロロベンゼン	40	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	460	80	160
	nd		
	tr(130)		
[20] トリフェニルスズ化合物	nd	30	70
	nd	1	
	nd		

⁽注1) 検出下限値以上を検出とした。

⁽注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。